

## 過去の診療情報を利用した臨床研究について

虎の門病院附属健康管理センターでは、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の間ドックで得られた過去の記録をまとめるものです。この案内をお読みになり、ご自身あるいはご家族がこの研究の対象者にあたると思われる方の中で、ご質問がある場合、またはこの研究に「自分や家族の診療情報を使ってほしくない」とお思いになりましたら、遠慮なく下記の相談窓口までご連絡ください。

### 【対象となる方】

2015年4月1日～2017年6月30日の間に虎の門病院附属健康管理センターにて人間ドックを受診された方

### 【研究課題名】

ヘリコバクター・ピロリ感染と糖尿病との関連

### 【研究の目的・背景】

本研究では虎の門病院附属健康管理センター人間ドック受診者を対象として、ヘリコバクター・ピロリ感染と糖尿病との関連を検討します。

糖尿病は全世界で患者数の増加が問題となっている疾患であり、その原因の一つとして慢性炎症が考えられています。ヘリコバクター・ピロリは世界でもっとも多い感染症の一つといわれていて、感染を通じて炎症を引き起こします。ともに罹患者の多い糖尿病とピロリ菌感染との関連を明らかにすることは重要です。

### 【研究のために診療情報を解析研究する期間】

2018年2月9日 ～ 2018年12月31日

### 【単独／共同研究の別】

虎の門病院附属健康管理センター単独研究

### 【個人情報の取り扱い】

特定の個人を識別することができないように、お名前、ご住所などの特定の個人を識別する情報を削除して研究します。学会や学術雑誌等で公表する際にも、個人が特定できないような形で発表します。

また、本研究に関わる記録・資料は虎の門病院附属健康管理センター 荒瀬康司のもと研究終了後5年間保管いたします。保管期間終了後、本研究に関わる記録・資料は個人が特定できない形で廃棄します。

### 【利用する診療情報】

検査データ、問診データ

【研究代表者】

虎の門病院附属健康管理センター 荒瀬康司

【研究の方法等に関する資料の閲覧について】

本研究の対象者のうち希望される方は、個人情報及び知的財産権の保護等に支障がない範囲内に限られますが、研究の方法の詳細に関する資料を閲覧することができます。

【ご質問がある場合及び診療情報の使用を希望しない場合】

本研究に関する質問、お問い合わせがある場合、またはご自身あるいはご家族の診療情報につき、開示または訂正のご希望がある場合には、下記相談窓口までご連絡ください。また、ご自身やご家族の診療情報が研究に使用されることについてご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、2018年4月30日までの間に下記の相談窓口までお申し出ください。この場合も診療など病院サービスにおいて患者の皆様にご不利益が生じることはありません。

【相談窓口】

虎の門病院附属健康管理センター 荒瀬康司

電話 03-3588-1111(代表)